



ボッシュ、水素製品ポートフォリオを拡大 モビリティ用途の水素タンクコンポーネントの開発で OMB Saleri とパートナーシップを締結

2021年11月17日
PI 11406 BBM ts/Bär

- ▶ ボッシュ、水素タンク向けタンクバルブと減圧弁を提供
- ▶ ボッシュと OMB Saleri は、共同で製品の量産化に向けて開発を進行
- ▶ ボッシュ、2030年には新型商用車の8台に1台が燃料電池を搭載すると予測

シュトゥットガルト(ドイツ)／ブレシア(イタリア) – ボッシュは、モビリティ用途の水素アプリケーション向けの製品ポートフォリオを拡大しており、タンクバルブや減圧弁などの水素タンクシステム向けコンポーネントも提供しています。製品の提供に際し、グローバル規模で革新的なテクノロジーとサービスを提供するボッシュは、イタリアの専門企業 OMB Saleri とエンジニアリングパートナーシップを締結し、製品を共同開発しています。「クライメートニュートラルの実現を促すうえで、水素は将来のパワートレインミックスにおいて重要な要素となるでしょう」と、ボッシュのパワートレインソリューション事業部長である Uwe Gackstatter は述べています。「私たちは OMB Saleri と協力し、水素タンクシステム向けコンポーネントの量産に向けた準備を進めています」

水素充填ソリューションの世界市場をターゲットに

水素を動力とするパワートレインの需要は、今後、特に商用車において大きく伸びると見込まれています。ボッシュは、2030年には世界で新たに登録される商用車の8台に1台が燃料電池を搭載するようになると予測しています。ボッシュと OMB Saleri は、水素充填システム向けコンポーネントに関するパートナーシップにより、両社の水素分野における市場での地位が拡大することを期待しています。両社のパートナーシップには、350気圧および700気圧の水素貯蔵ソリューションに関する複数の製品のライセンス契約およびエンジニアリング契約が含まれています。現在、同時進行で進める共同エンジニアリングチームが、製品のさらなる開発と量産に向けた最適化に取り組んでいます。両社の目標は、スケールメリットを活かし、水素充填ソリューション向けコンポーネントを手頃な価格で提供することです。

ポッシュと OMB Saleri はノウハウを結集

このパートナーシップは、両社のノウハウを結集するものです。イタリアのテクノロジー企業である OMB Saleri は、北イタリアのプレシアに拠点を置き、世界有数の水素貯蔵ソリューション向けコンポーネントの専門企業とされています。ポッシュはパートナーとして、OMB Saleri が持つエンジニアリングの専門知識、最新の水素テストインフラとテストステーション、そして市場の初期アプリケーションですでに価値が証明されているコンポーネントを活用することができます。一方で、ポッシュは革新的な製品の商品化における経験と、大量生産に必要とされるグローバルな開発・製造ネットワークを提供します。

ポッシュはモバイルおよび定置用燃料電池に取り組む

ポッシュは、水素にはエネルギー媒体としての明るい未来があると信じており、この領域に多額の先行投資を行っています。2021 年から 2024 年にかけて、モビリティ用途の燃料電池に約 6 億ユーロ、さらに電気と熱を生成する定置型燃料電池に 4 億ユーロを投じる計画です。車両向け製品ポートフォリオは、個々のセンサーをはじめ、電動エアコンプレッサーやスタックなどのコアコンポーネント、燃料電池モジュール一式にまで及びます。

報道用画像: #3029fc4b

報道関係対応窓口:

Thorsten Schönfeld

電話: +49 711 811-43378

Twitter: @BoschPress

モビリティソリューションズは、ポッシュ・グループ最大の事業セクターです。2020 年の売上高は 421 億ユーロで、グループ総売上高の 59% を占めています。モビリティソリューションズの売上により、ポッシュ・グループはリーディングサプライヤーの地位を確立しています。モビリティソリューションズ事業は、安全でサステナブルかつ魅力的なモビリティを目指し、パーソナライズ化、自動化、電動化、ネットワーク化の領域においてグループ全域にわたる知見を結集させ、お客様にモビリティのためのトータルソリューションを提供します。その事業領域は主に、内燃機関の燃料噴射テクノロジー／パワートレイン周辺機器、パワートレイン電動化のさまざまなソリューション、車載向け安全システム、ドライバー アシスタンス システム／自動化機能、ユーザーフレンドリーなインフォテインメントや Vehicle-to-Vehicle (車車間) および Vehicle-to-Infrastructure (路車間) 通信、オートモーティブアフターマーケット向けのリペアショップコンセプト／テクノロジー／サービスなどです。さらにポッシュは、電気駆動マネジメントや横滑り防止装置 ESC (エレクトロニックスタビリティコントロール)、ディーゼル用コモンレールシステムなどの自動車の重要な革新技術を生み出してきました。

世界のポッシュ・グループ概要

ポッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2020 年の従業員数は約 39 万 5,000 人 (2020 年 12 月 31 日現在)、売上高は 715 億ユーロ (約 8.7 兆円) を計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 事業セクター体制で運営しています。ポッ

シュはIoTテクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー4.0 さらにコネクテッドモビリティに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI(人工知能)を搭載する、もしくはAIが開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 440 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュは 2020 年第一四半期に、世界 400 超の拠点をカーボンニュートラルを達成しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 129 の拠点で約 7.3 万人の従業員が研究開発に、そのうち約 3.4 万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

*2020 年の為替平均レート、1 ユーロ=121.8458 円で計算

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/Boschjapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)